

こんにちは

日本共産党福生市議会議員

池田 公三です

No. 63 2018. 9. 25  
事務所 志茂 115 アイエスマンション 101号  
電話 042-530-0705  
ホームページ 池田公三 検索  
なんでも生活相談 第1火曜 午後7時



共産党・生活者ネットは賛成

福生市議会  
総務文教委員会

# 自民と公明が反対 学校給食費無償化の陳情に

9月21日の福生市議会総務文教委員会で、市民から市議会に提出されていた「学校給食費の無償化を求める陳情書」が審議され、不採択とされました。正和会（自民）、公明が反対（不採択）、共産、生活ネットが賛成（採択）でした。28日の本会議で最終審議されます。

陳情書は、学校給食費の無償化を求める理由として、①子どもの貧困が叫ばれる中、子育て世代への力強い応援策となること。②どの子ども安心して学習やスポーツに打ち込めるようになること。③人口流出を抑え、他地区からの人口流入も期待されること。の3点を指摘しています。どれも私は賛成です。特に①の貧困問題は右図を見てもその深刻さは明らかです。

## 福生市民にもものしかかる貧困化の進行

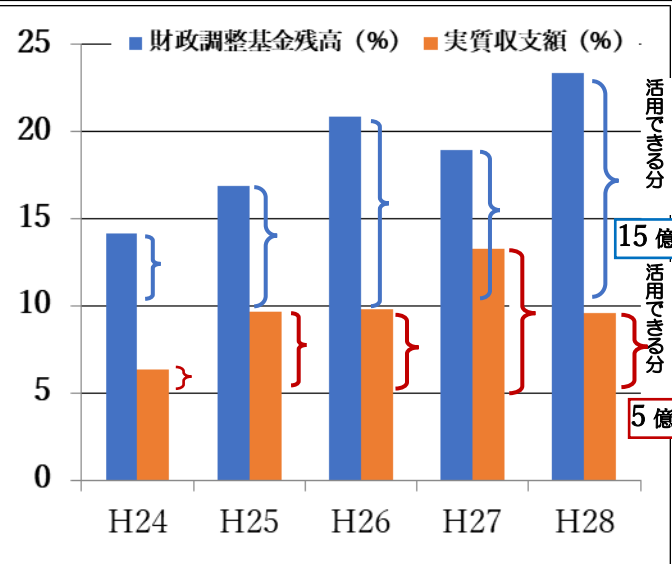
課税標準額（所得金額から、基礎控除、配偶者控除、扶養控除、社会保険料控除など様々な所得控除の合計額を差し引いた額）が200万円以下の低所得階層が年々増え続け、納税者全体の67%を占めています。550万円～1000万円の第2位、3位の高額所得階層は減少傾向。非課税者は増加傾向。納税義務者数が、福生市の人口減少にも関わらず大きく増加。家族の中でパートやアルバイトをする人が増加したと考えられます。全体として市民の貧困化が進んでいます。

### 課税標準額別市民税所得割納税義務者数の経年変化

課税標準額	27年度	28年度	29年度	増減
1,000万円以上	282	287	296	14
700万円～1,000万円	357	371	340	-17
550万円～700万円	561	530	492	-69
400万円～550万円	1,499	1,514	1,513	14
300万円～400万円	2,077	2,170	2,157	80
200万円～300万円	4,517	4,512	4,553	36
100万円～200万円	8,170	8,271	8,527	357
10万円～100万円	9,106	9,381	9,469	363
～10万円	1,071	1,054	1,056	-15
合計	27,640	28,090	28,403	763
非課税者	16,503	16,555	16,716	213

## 無償化の財源はあります

標準財政規模（毎年、経常的に入る税金や地方交付税などの自治体の収入。福生市は約115億円）に対する割合を示す2つの指標です。財政調整基金は10%、実質収支額は3～5%が適正とされています。福生市はいずれの指標も、毎年、大きく基準を上回っています。学校給食費無償化の費用1億4千万円を毎年の固定経費として組み込む財政的余裕が十分にあります。



委員会審査では、この3点については一切の異論は出ず、不採択の理由とされたのは2点でした。一つは財源がないという理由です。しかし、左図のとおり、福生市の財政は学校給食費の無償化に必要な予算を固定経費として確保する十分な財政力があります。

二つ目の不採択の理由は、無償化の予算があるなら、学力向上の施策に使うべき。経済的に苦しい家庭には就学援助（給食費扶助）がある。というものでした。しかし、福生市の場合、生活保護基準以下であることが支給要件になっていますから、たくさんの低所得家庭が重い給食費（子ども一人約5万円/年）に苦しんでいます。学校給食費無償化と学力向上策を対置させて論じるのは、そうした多くの子育て家庭にとって、とても冷たい考え方ではないでしょうか。全ての子どもが安心して給食を食べられるようにしたいものです。